

「証券化市場の動向調査」

—2009年度上半期の発行動向—

以下は、日本証券業協会及び全国銀行協会が毎月実施している「証券化市場の動向調査」（日本証券業協会ホームページ<<http://www.jsda.or.jp/>>参照）について、2009年度上半期（2009年4月～9月）の結果を取り纏めたものです。

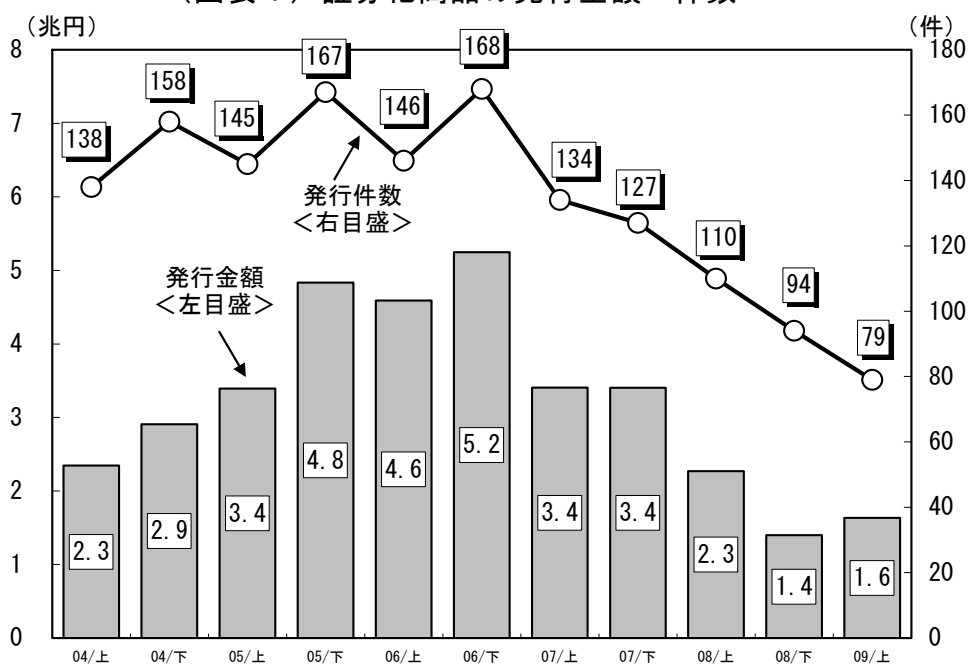
図表データについては、別紙をご参照ください。また、参考として、「『証券化市場の動向調査』における項目毎の記載割合」を取り纏めています。

1. 証券化商品全体の発行動向

- 2009年度上半期における証券化商品の発行動向をみると、金額、件数ともに、前年同期を3割弱下回る水準となった（金額1.6兆円<前年比▲28%>、件数79件<同▲28%>）（図表1）。

（参考） 2009年度上半期における普通社債の発行金額は6.2兆円であった。

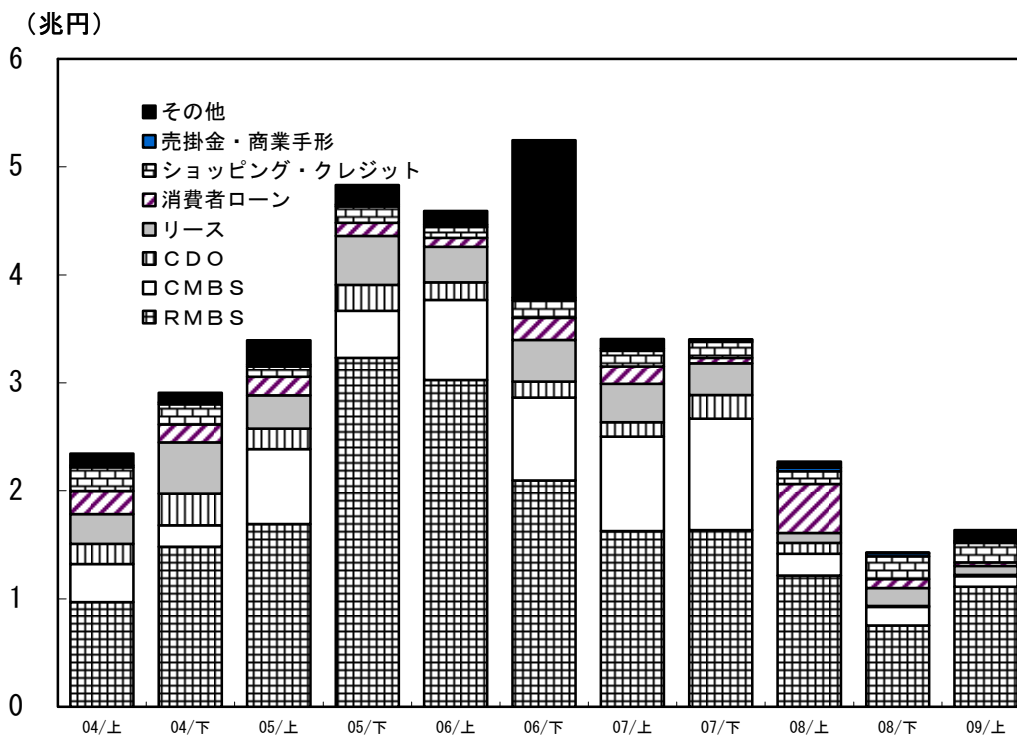
(図表1) 証券化商品の発行金額・件数



2. 裏付資産別の発行動向

- ・ 2009 年度上半期における証券化商品の発行金額（1.6 兆円）を「裏付資産」別にみると、「RMBS」が 68%（1.1 兆円）、「ショッピング・クレジット」が 11%（0.2 兆円）を占めた。「CMBS」は 6%（0.1 兆円）であった（図表 2）。

（図表 2）証券化商品の「裏付資産」別発行金額



（参考）裏付資産の具体的な分類は、以下のとおり。

「RMBS (Residential Mortgage Backed Securities)」

：住宅ローン債権、アパートローン債権

「CMBS (Commercial Mortgage Backed Securities)」

：商業用不動産担保ローン債権、商業用不動産

「CDO (Collateralized Debt Obligations)」

：企業向け貸付債権、社債、CDS等

「リース」：リース料債権

「消費者ローン」：消費者ローン債権、カードローン債権

「ショッピング・クレジット」：ショッピング・クレジット債権、オートローン債権

「売掛金・商業手形」：売掛債権、手形債権

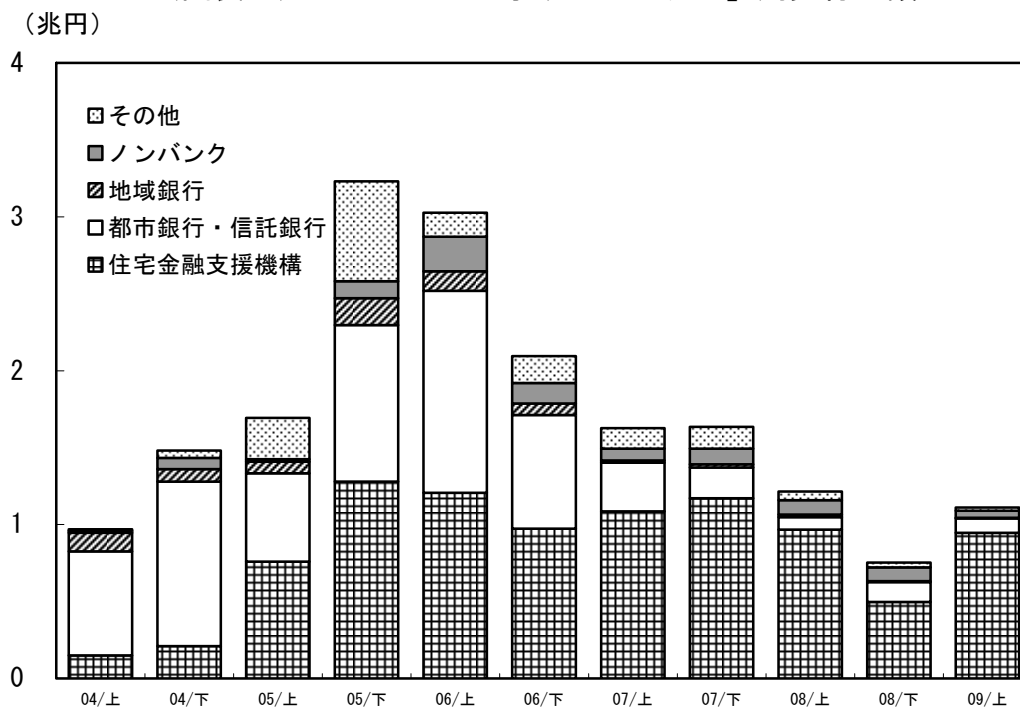
「その他」：事業キャッシュフロー、診療報酬債権等

2. - (1) RMBSの発行動向

①オリジネーター別

- ・ RMBSの発行金額（1兆1,113億円）を「オリジネーター」別にみると、「住宅金融支援機構」が85%（9,458億円）を占めた（図表3）。

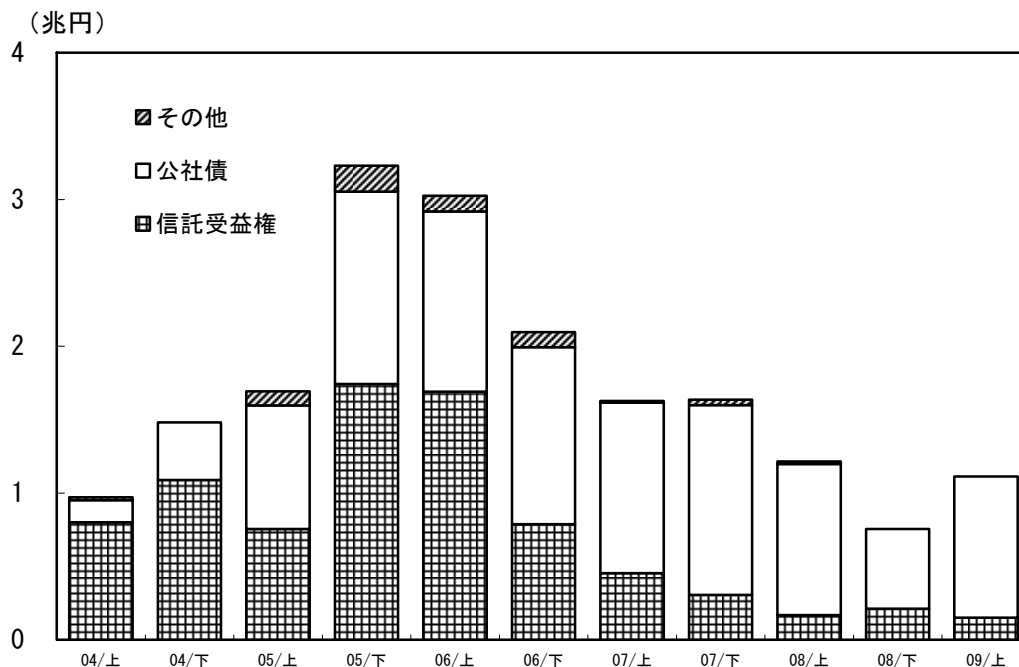
（図表3）RMBSの「オリジネーター」別発行金額



②発行形式別

- ・ RMBSの発行金額（1兆1,113億円）を「発行形式」別にみると、「公社債」が86%（9,598億円）を占めた（図表4）。

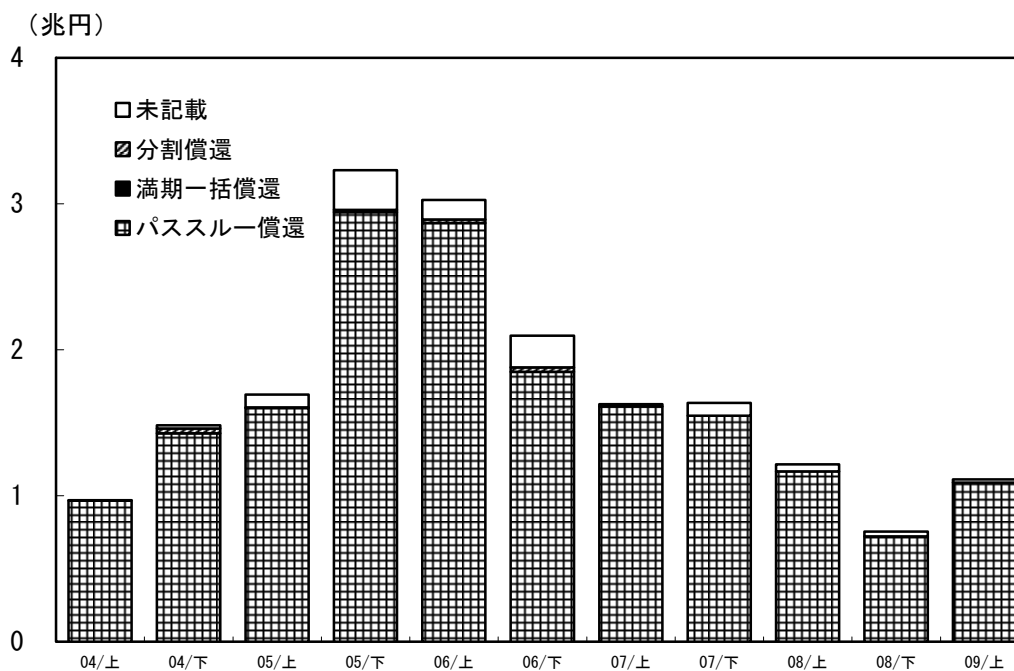
（図表4）RMBSの「発行形式」別発行金額



③償還方法別

- ・ RMBSの発行金額（1兆1,113億円）を「償還方法」別にみると、「パススルー償還」が98%（1兆906億円）を占めた（図表5）。

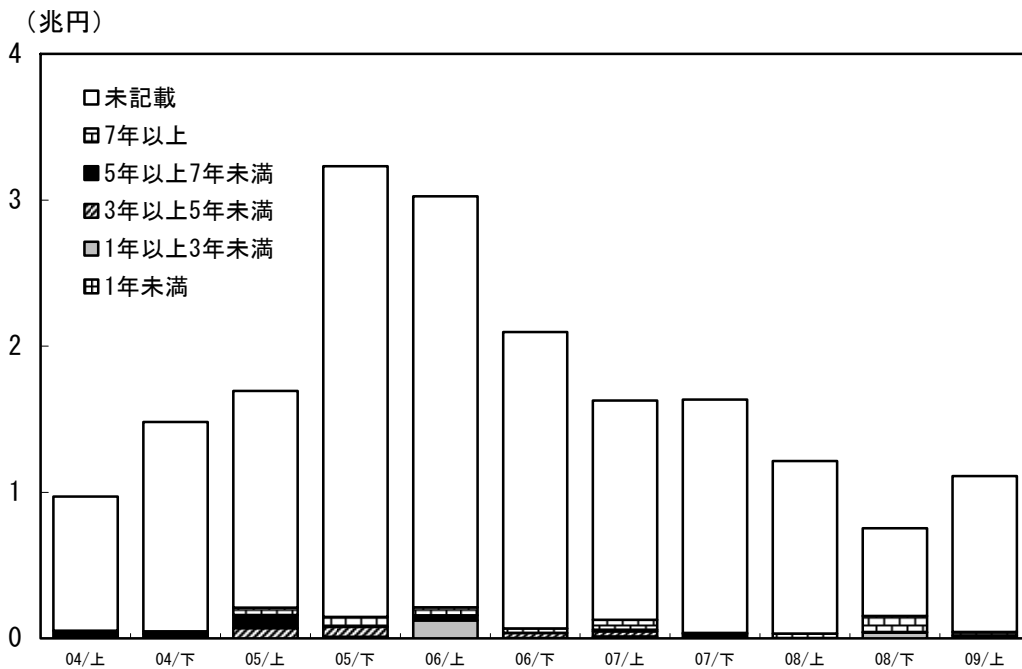
（図表5）RMBSの「償還方法」別発行金額



④ 予定／平均年限別

- ・ RMBSの「予定／平均年限」については、ほとんどが未記載であった（図表6）。

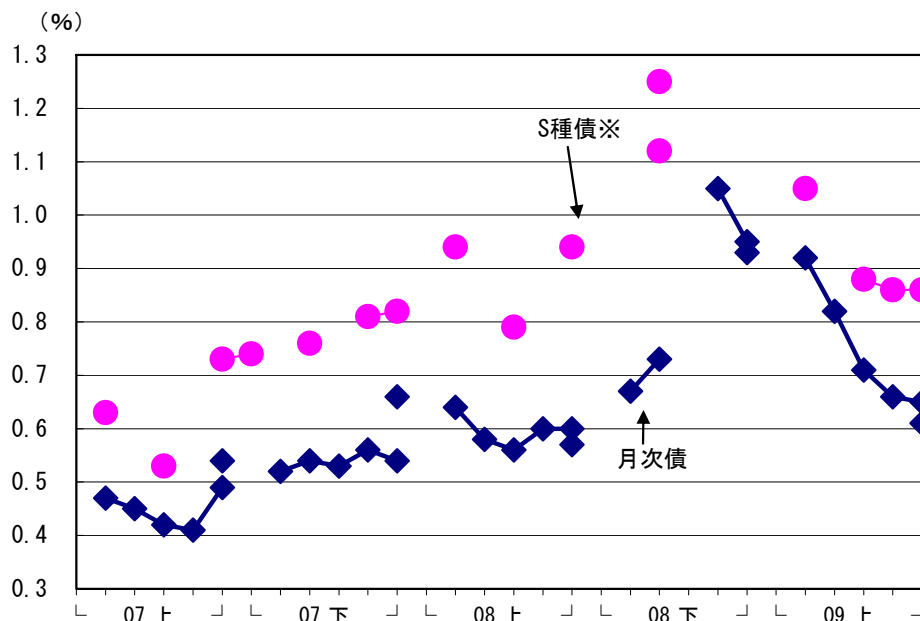
（図表6）RMBSの「予定／平均年限」別発行金額



⑤ 発行時のスプレッド

- ・ 住宅金融支援機構RMBSのローンチスプレッド（表面利率と条件決定時の国債利回りとの差）をみると、2009年度上半期においては、月次債、S種債ともに縮小傾向を辿った（図表7）。

（図表7）住宅金融支援機構RMBSのローンチスプレッド



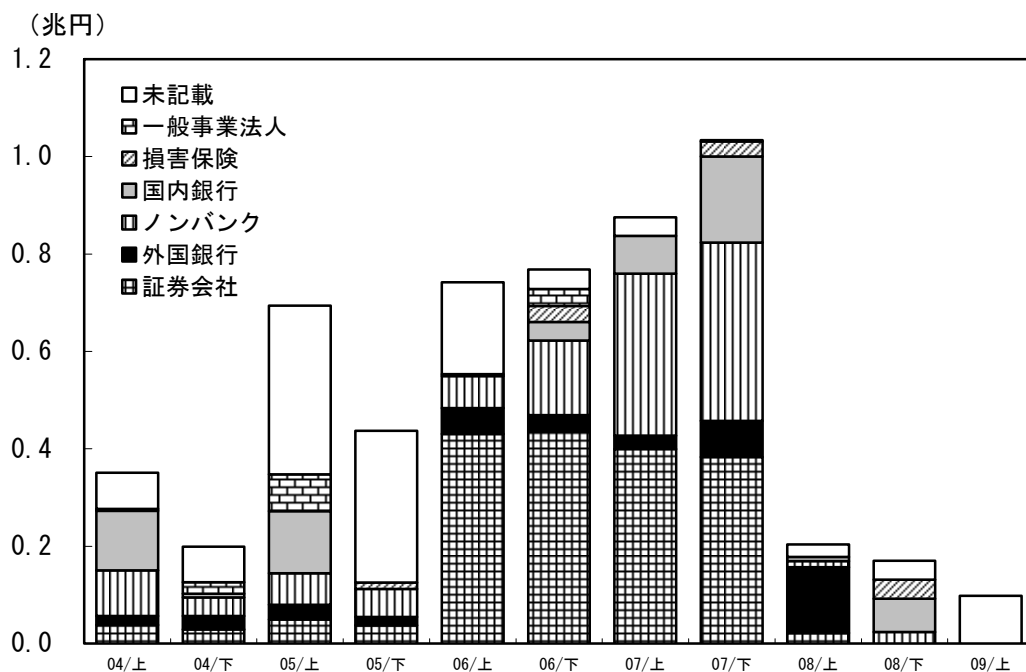
※ 住宅金融支援機構が過去に直接融資実行した住宅ローン債権を証券化したもの。

2. - (2) CMBSの発行動向

①オリジネーター別

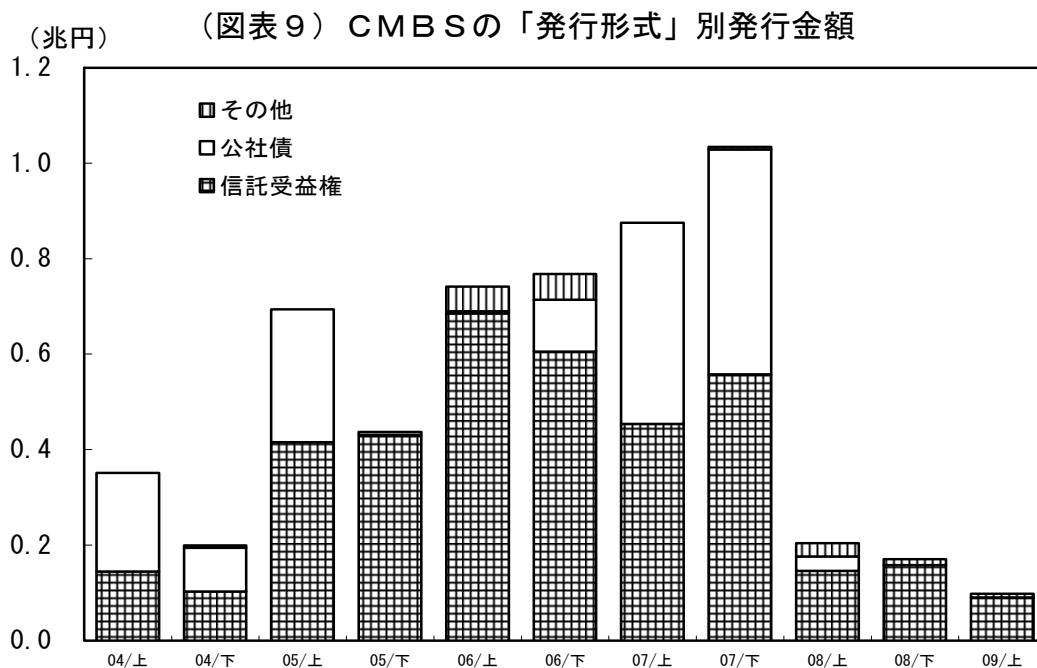
- CMBSの「オリジネーター」については、すべて未記載であった（図表8）。

（図表8）CMBSの「オリジネーター」別発行金額



②発行形式別

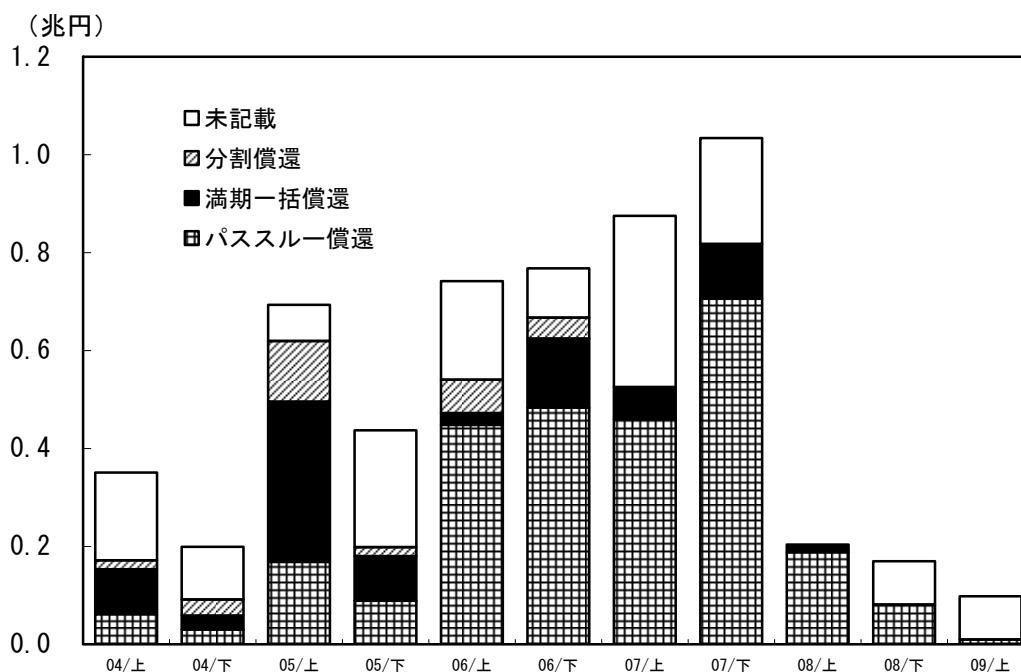
- CMBSの発行金額（980億円）を「発行形式」別にみると、「信託受益権」が92%（906億円）を占めた（図表9）。



③償還方法別

- ・ CMBSの「償還方法」については、ほとんどが未記載であった（図表10）。

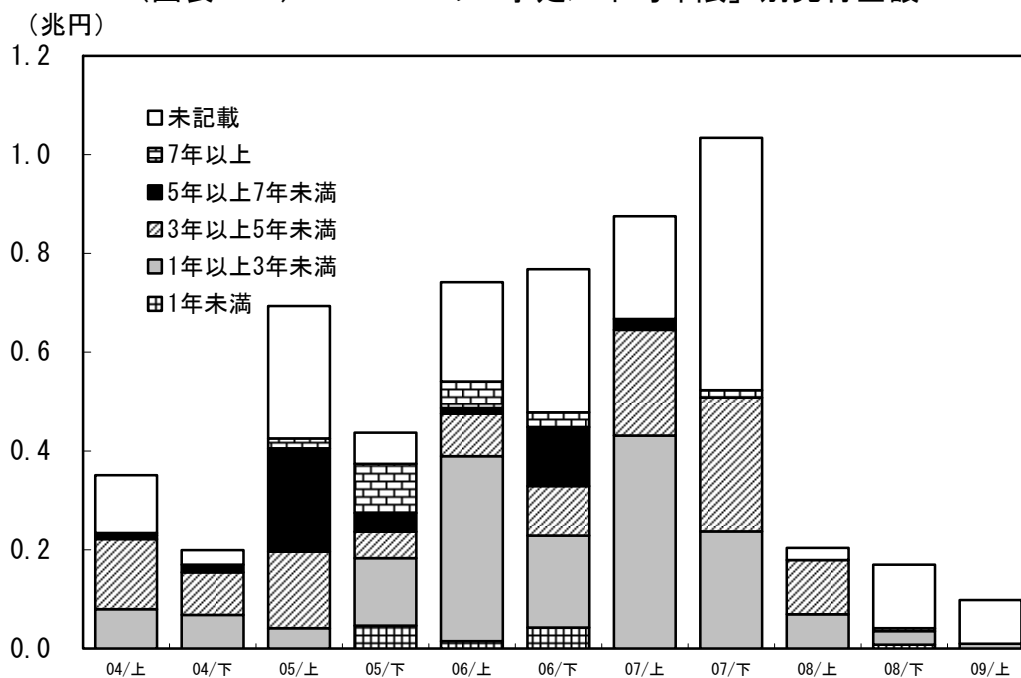
（図表10）CMBSの「償還方法」別発行金額



④予定／平均年限別

- ・ CMBSの「予定／平均年限」については、ほとんどが未記載であった（図表11）。

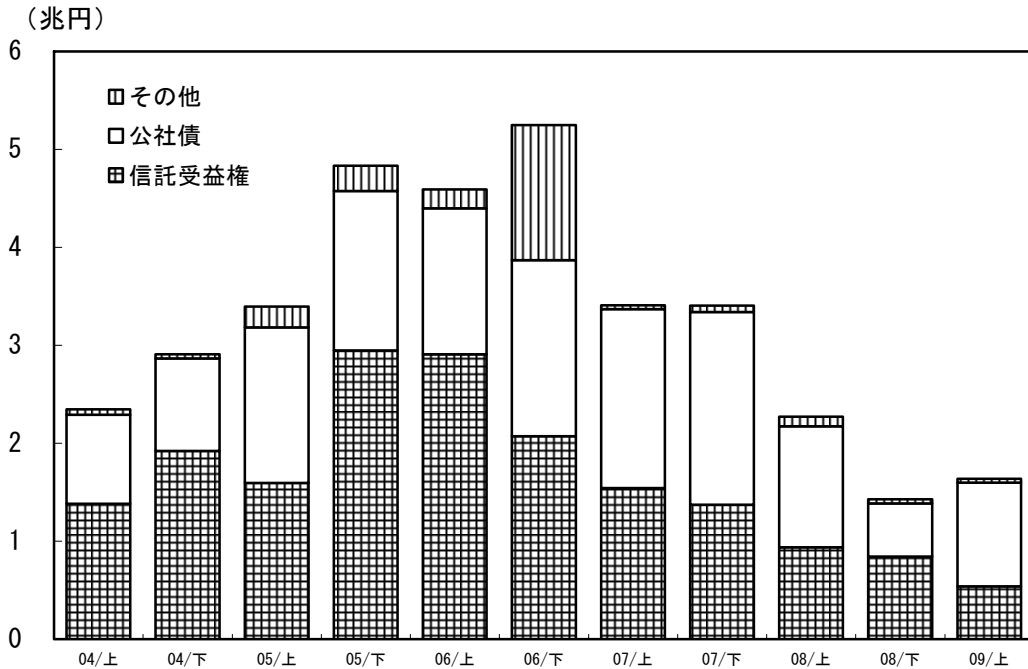
（図表11）CMBSの「予定／平均年限」別発行金額



3. 発行形式別の発行動向

- ・ 2009 年度上半期における証券化商品の発行金額（1.6 兆円）を「発行形式」別にみると、「公社債」が 65%（1.1 兆円）、「信託受益権」が 33%（0.5 兆円）を占めた（図表 1 2）。

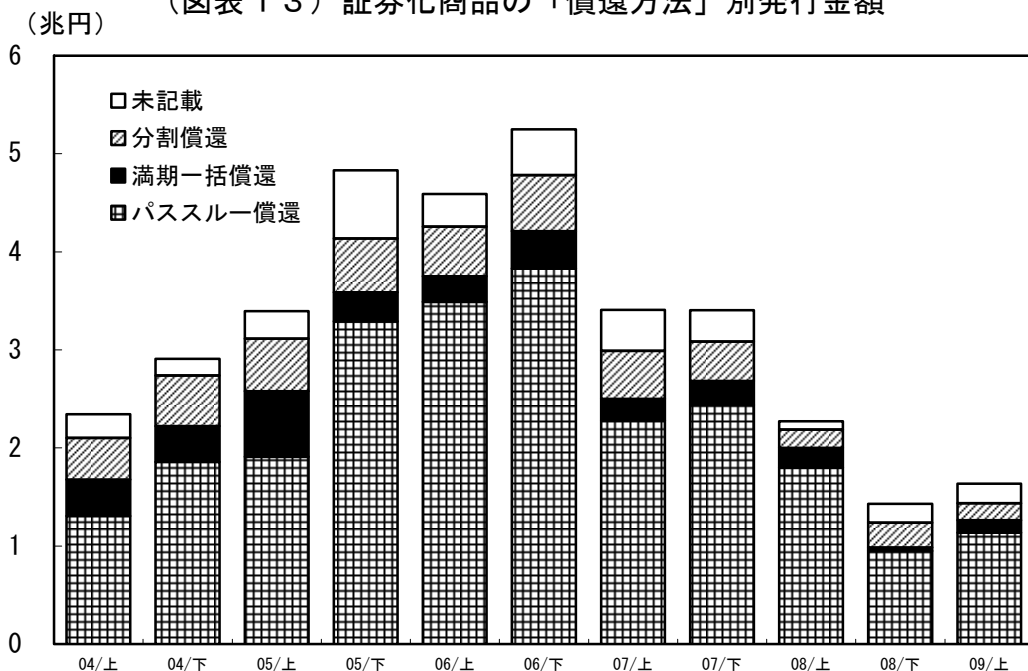
（図表 1 2）証券化商品の「発行形式」別発行金額



4. 償還方法別の発行動向

- ・ 2009 年度上半期における証券化商品の発行金額（1.6 兆円）を「償還方法」別にみると、「パススルー償還」が 69%（1.1 兆円）を占めた（図表 1 3）。

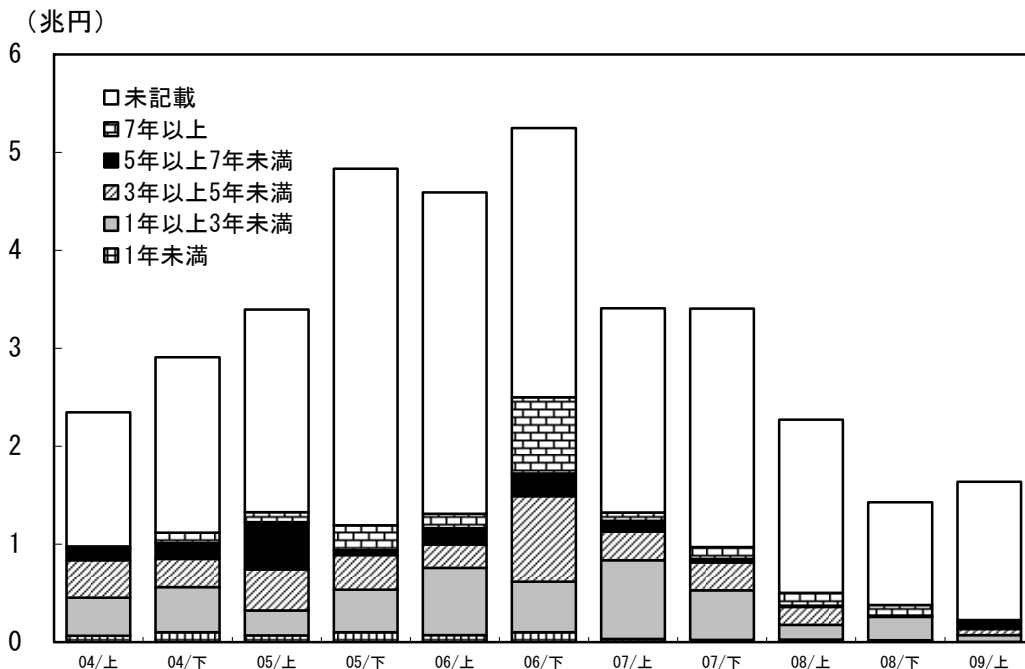
（図表 1 3）証券化商品の「償還方法」別発行金額



5. 予定／平均年限別の発行動向

- ・ 2009 年度上半期発行の証券化商品の「予定／平均年限」については、ほとんどが未記載であった（図表 14）。

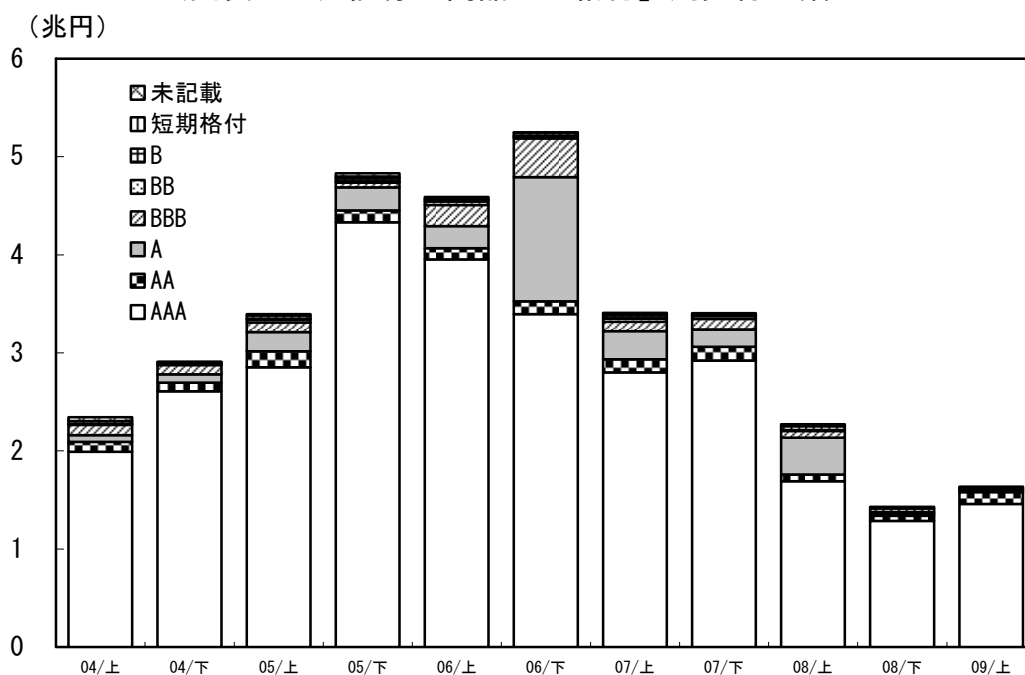
（図表 14）証券化商品の「予定／平均年限」別発行金額



6. 格付別の発行動向

- ・ 2009 年度上半期における証券化商品の発行金額（1.6 兆円）を「格付」別にみると、「AAA」が 89%（1.5 兆円）を占めた（図表 15）。

（図表 15）証券化商品の「格付」別発行金額



以上